

CASBEE-新築(簡易版)2008年版
ジーエスユアサ長田野リチウム電池工場

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2008年
 ■評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.2.0)

スコアシート 実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.3
Q1 室内環境			0.30			3.1
1 音環境		3.0	0.15			3.0
1.1 騒音		3.0	0.40			
1 1 暗騒音レベル		3.0	1.00			
1.2 遮音		3.0	0.40			
1 1 開口部遮音性能		3.0	0.60			
2 2 界壁遮音性能		3.0	0.40			
3 3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						
4 4 界床遮音性能(重量衝撃源)						
1.3 吸音		3.0	0.20			
2 温熱環境		2.8	0.35			2.8
2.1 室温制御		2.6	0.50			
1 1 室温設定		1.0	0.38			
2 2 室温変動・過熱抑制性						
3 3 外皮性能		3.0	0.25			
4 4 ゾーン別制御性	ペリメータ、インテリアの室単位で空調機の系統を分けている。	4.0	0.38			
2.2 湿度制御		3.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30			
3 光・視環境		3.0	0.25			3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.30			
1 1 昼光率		3.0	0.60			
2 2 方位別開口						
3 3 昼光利用設備		3.0	0.40			
3.2 グレア対策		3.0	0.30			
2 2 昼光制御		3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.15			
1 1 照度		3.0	1.00			
3.4 照明制御		3.0	0.25			
4 空気環境		4.0	0.25			4.0
4.1 発生源対策		5.0	0.50			
1 1 化学汚染物質	法37条使用材料表、シックハウス使用建築材料表による。	5.0	1.00			
4.2 換気		2.3	0.30			
1 1 換気量		3.0	0.33			
2 2 自然換気性能		1.0	0.33			
3 3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33			
4.3 運用管理		4.0	0.20			
1 1 CO ₂ の監視		3.0	0.50			
2 2 喫煙の制御	各階喫煙室の設置	5.0	0.50			
Q2 サービス性能			0.30			3.8
1 機能性		4.0	0.40			4.0
1.1 機能性・使いやすさ		3.3	0.60			
1 1 広さ・収納性	2階事務室面積1114㎡÷使用人数100名=11.14㎡/人	4.0	0.33			
2 2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33			
3 3 バリアフリー計画		3.0	0.33			
1.2 心理性・快適性		5.0	0.40			
1 1 広さ感・景観	2階事務室 天井高さH3.0m、窓有り	5.0	0.33			
2 2 リフレッシュスペース	2階休憩室には喫煙室及び自動販売機を設置。	5.0	0.33			
3 3 内装計画	カーボンオフセット商品の採用、LED照明器具の採用等	5.0	0.33			
1.3 維持管理						
1 1 維持管理に配慮した設計						
2 2 維持管理用機能の確保						
2 耐用性・信頼性		3.0	0.31			3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.48			
1 1 耐震性		3.0	0.80			
2 2 免震・制振性能		3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.33			
1 1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23			
2 2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23			
3 3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09			
4 4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08			
5 5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15			
6 6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23			

2.4 信頼性			3.2	-		-	
1	空調・換気設備		3.0	0.19		-	
2	給排水・衛生設備	節水器具の採用、排水槽の設置を計画している。	4.0	0.20		-	
3	電気設備		3.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5	通信・情報設備		3.0	0.20		-	
3 対応性・更新性			4.4	0.29		-	4.4
3.1 空間のゆとり			4.2	0.31		-	
1	階高のゆとり	階高さ 1階6.0m、2階5.0m、3階5.0m	5.0	0.60		-	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40		-	
3.2 荷重のゆとり		生産エリア荷重設定は9800N/㎡以上。	5.0	0.31		-	
3.3 設備の更新性			4.1	0.38		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.17		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.17		-	
3	電気配線の更新性	将来工事分も含めた配線ラック計画を計画している。	5.0	0.11		-	
4	通信配線の更新性	将来工事分も含めた配線ラック計画を計画している。	5.0	0.11		-	
5	設備機器の更新性	将来工事分も含めた配線ラック計画を計画している。	5.0	0.22		-	
6	バックアップスペース	屋上に将来設備対応のスペースを確保している。	4.0	0.22		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.40		-	3.1
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30		-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30		-	3.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		空地率56%、緑地面積20%以上、風通しを考慮した建物配置。	4.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-		-	3.2
LR1 エネルギー			-	0.40		-	3.1
1 建物の熱負荷抑制				-		-	3.0
2 自然エネルギー利用			3.5	0.29		-	3.5
2.1 自然エネルギーの直接利用		最上階トップライト、東面壁一部カーテンウォールの採用	4.0	0.50		-	
2.2 自然エネルギーの変換利用			3.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化		ERR=29.6	3.0	0.43		-	3.0
4 効率的運用			3.0	0.29		-	3.0
4.1 モニタリング			3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	3.5
1 水資源保護			3.0	0.15		-	3.0
1.1 節水			3.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用			3.0	0.60		-	
1.2.1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.67		-	
1.2.2 雑排水再利用システム導入の有無			3.0	0.33		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.5	0.63		-	3.5
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.07		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.24		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20		-	
2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		3階テラス床に天然木南洋部材ウバを使用。	5.0	0.05		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み		仕上は乾式工法、内装材と設備は天井面で明確に分かれている	5.0	0.24		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.8	0.22		-	3.8
3.1 有害物質を含まない材料の使用		別紙建築種別について指定化学物質は含まない。	5.0	0.32		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.3	0.68		-	
3.2.1 消火剤		危険物エリアの消火剤として泡消火設備を適用している。	4.0	0.33		-	
3.2.2 断熱材			3.0	0.33		-	
3.2.3 冷媒			3.0	0.33		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	3.0
1 地球温暖化への配慮			3.0	0.33		-	3.0
2 地域環境への配慮			3.2	0.33		-	3.2
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			4.0	0.25		-	
2.3.1 雨水排水負荷低減			-	-		-	
2.3.2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.33		-	
2.3.3 交通負荷抑制		敷地内各所に駐輪場及び駐車場の適切な配置。	5.0	0.33		-	
2.3.4 廃棄物処理負荷抑制		工場敷地全体として廃棄物置場を設け分別回収を行っている。	4.0	0.33		-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33		-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
3.1.1 騒音			3.0	0.50		-	
3.1.2 振動			3.0	0.50		-	
3.1.3 悪臭			-	-		-	
3.2 風害、日照障害の抑制			3.0	0.40		-	
3.2.1 風害の抑制			3.0	0.70		-	
3.2.2 日照障害の抑制			3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20		-	
3.3.1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70		-	
3.3.2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30		-	